

2020年11月16日

株式会社三菱UFJ銀行

南オーストラリア州政府貿易投資省との業務提携について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{みけ}三毛 ^{かねつぐ}兼承、以下 当行）は、本日、南オーストラリア州政府貿易投資省（Department for Trade and Investment, Government of South Australia）との間で、オーストラリアでの経済活動の協働と促進に関する業務協力協定（以下 本協定）を締結いたしました。

オーストラリアと日本は、長きに渡り経済的・文化的に緊密な関係にあり、2015年1月に日豪経済連携協定（JAPEA）が締結・発効し、その関係はさらに強固になっています。また、オーストラリア経済は、鉱業資源・農業の強みを活かし、安定した経済成長を続けていることに加えて、近年では購買力の高さを背景に、ヘルスケアや小売等のリテール分野においても注目を集めています。

当行は、1915年にオーストラリアで営業拠点を開設して以来、同地で活動されるお客さまに対して、各種金融サービスの提供に努めてまいりました。本協定の締結により、資源、エネルギー、食糧、ワイン、宇宙事業、ヘルスケア医療、国際教育などの分野での日系企業の経済・投資活動および日本での事業展開・発展を検討される南オーストラリア州の企業へのサポートを拡充することが可能となります。

これまでの各州政府との連携に加え、本協定により、ビジネス環境や有望プロジェクトなどの情報提供を一層強化し、オーストラリアで事業展開を検討されるお客さまへのサポートをこれまで以上に充実させてまいります。

以上